

遭

ソウ
あう

14画
一 遭
二 遭
三 遭
四 遭

なりたち 古い字は遭。二人向き合う形を表した替と、道の意味の之(しんにょう)との会意形声字。二人が道で行き遇(あ)うことを表した字。「道で遇う」こと。「出会う・巡り会う」こと。



遭

いみじゆく

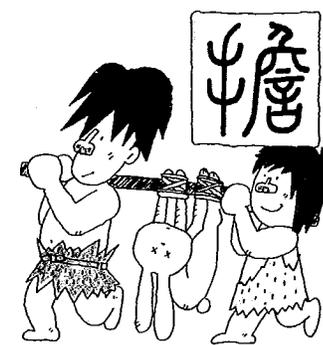
▼出会う。
遭遇：思いがけず出会うこと。
遭難：山や海などで災難に会うこと。【用例】冬山で遭難する。

担

タン
かつぐ・なう

8画
一 担
二 担
三 担
四 担

なりたち 旧字体は擔。崖上(かた)で働く人に声を掛けて助ける意味の詹と、手(て)への会意形声字で、手助けすることを表した字。「仕事を担ぐ」意味に用いられる。



いみじゆく

▼仕事を引き受ける。受け持つ。
担当：ある仕事を受け持つこと。また、受け持ち。
担任：任務として受け持つこと。また、その人。受け持ち。
負担：義務として、その仕事を引き受けること。
加担：人のしていることに自分も加わること。「荷担」とも書く。【用例】悪事に加担する。

分担：分けて受け持つこと。
【用例】家事を分担して行う。
担保：借金の代わりに貸し主に預けておき、返済できない時にそれを埋め合わせる物。抵当。【用例】家を担保に入れてお金を借りる。
担ぐ。担う。
担架：傷病者を載せて、運ぶ道具。

湯

トウ
ゆ

12画
一 湯
二 湯
三 湯
四 湯

なりたち 日と、光を表した(さんづくり)と、丁(トウ)漢音と、(さんずい)との会意形声字。日光で暖められた水という意味の字で、「ゆ」を表したものを、昔は火よりも日が多く利用した。



いみじゆく

▼湯。
湯気：湯などの表面から立つ水蒸気。
湯殿：風呂場(風呂)。浴室。
湯船：風呂桶(風呂)。
湯飲み：「湯飲み茶碗(茶碗)」の略。湯や茶を飲む器。
熱湯：熱い湯。煮え立った湯。
温湯：温かい湯。
微温湯：ぬるま湯。微(ち)かに温かい湯。
薬湯：①薬を煎(せん)じた湯。煎じ薬。②薬を入れた風呂(風呂)。煎薬湯。
銭湯：風呂屋(風呂)。
湯治：温泉に入って病気やけがを治すこと。【用例】湯治場
金城湯池：堅固な城。(金の城と熱湯の堀。また、そこから、強い勢力を持つ組織の意味)。

よみかた 湯水・湯沸かし

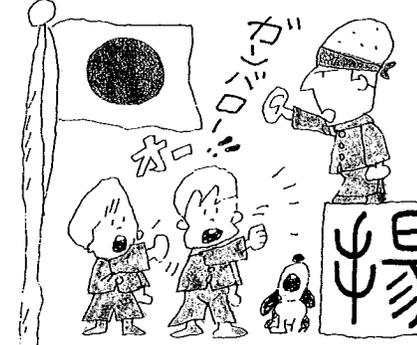
湯揚

揚

ヨウ
あがる・あがる

12画
一 揚
二 揚
三 揚
四 揚

なりたち 日光の意味で、日(ひ)があがる意味の易と才(てへん)との会意形声字。手で上に押し上げる「また、引き上げる」意味の字。何かを高く上げることがを表す。



いみじゆく

▼揚げる。揚がる。
掲揚：高くかかげること。【用例】国旗掲揚
浮揚：浮かび揚がること。浮かび揚がらせること。
声を揚げる。大きな事をいう。
抑揚：声の調子を揚げたり抑えたりすること。【用例】抑揚をつけた朗読。
揚言：声を張り上げて言うこと。おおっぴらに言うこと。
▼名を揚げる。誉(ほ)め揚げる。意気を揚げる。
称揚：誉(ほ)め揚げること。「賞揚」とも書く。
発揚：意気をふるい起(おこ)すこと。意気をふるい立たせること。【用例】士気を発揚すること。